

平成26年度第1回 秋田県地域医療対策協議会（議事要旨）

1 日 時 平成27年3月2日（月） 午後4時から午後5時35分まで

2 場 所 JAビル 9階 コンベンションホール

3 出席者 委員19名中13名出席

5 議 事（要旨）

（1）会長選任

委員の互選により、小山田委員を会長に選任した。

（2）医師配置調整部会委員の指名

会長より、秋田大学から長谷川委員、病院協会から舘岡委員、小棚木委員、小野地委員、医師会から小山田委員の5名が指名された。

（3）医師不足・偏在改善計画の進捗状況

事務局から

1 県全体の病院勤務医は増加したが大館・鹿角、北秋田、能代・山本の2次医療圏では減少しており、年次計画医師数に達したのは秋田周辺、横手2次医療圏だけであった。

2 診療科ごとの年次計画医師数達成率では、泌尿器科が108.0%で最も高く、整形外科が93.8%で最も低くなっている。また、1つの2次医療圏内で達成している診療科と未達成の診療科があり、その内訳は2次医療圏ごとに異なっている。

3 初期研修医数は過去11年間の平均が65名であり、26年度に初期研修を開始した人数も65名であるが、秋田大学卒の研修医が過去最高の51名となった。3年目を迎えた医師の定着率は、新臨床研修制度が開始された平成16年度以降最高の90.0%となり、63名が県内で勤務している。

4 今春の県内高校から医学部への進学者数は67名で、秋田大学へは41名が進学しており、過去最高となっている。

などの説明のほか、各種事業の取組状況について報告があった。

委員からは、国の統計調査と県独自の調査との整合性、病院勤務医の充足状況と地域状況の考慮、医師の年代別の定着状況、地域偏在の状況などに関して質疑があった。

（4）東北地方への医学部新設について

事務局から東北薬科大学による医学部設置構想の状況について

1 これまでの経緯と設置構想について

2 東北医科薬科大学医学部教育運営協議会について

3 資金循環型修学資金制度について

4 資金費消型修学資金制度について

5 東北地方への地域定着策について

6 地域医療ネットワーク病院について

以上6点の説明があった。

報告ということで質疑はなく、予定案件が終了したため閉会した。